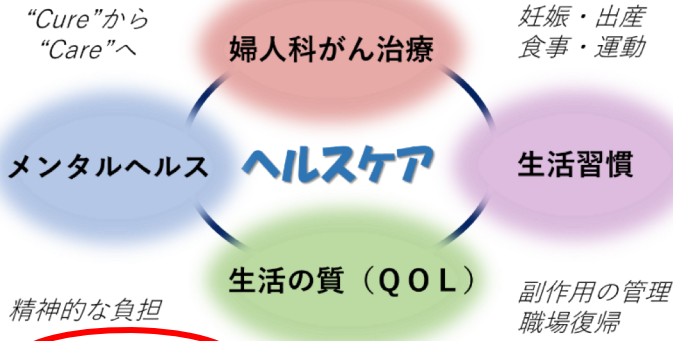


婦人科がん患者と医師をつなぐヘルスケアアプリ

京都大学婦人科腫瘍研究室

がん治療は「**がんヘルスケア**」へ

3つのアプリでライフログを収集



カロミル

食事、栄養、体重、
血圧、運動、
QOL問診票

ANBAI

心拍変動、
脈拍、歩数、
睡眠時間

MIMOSYS

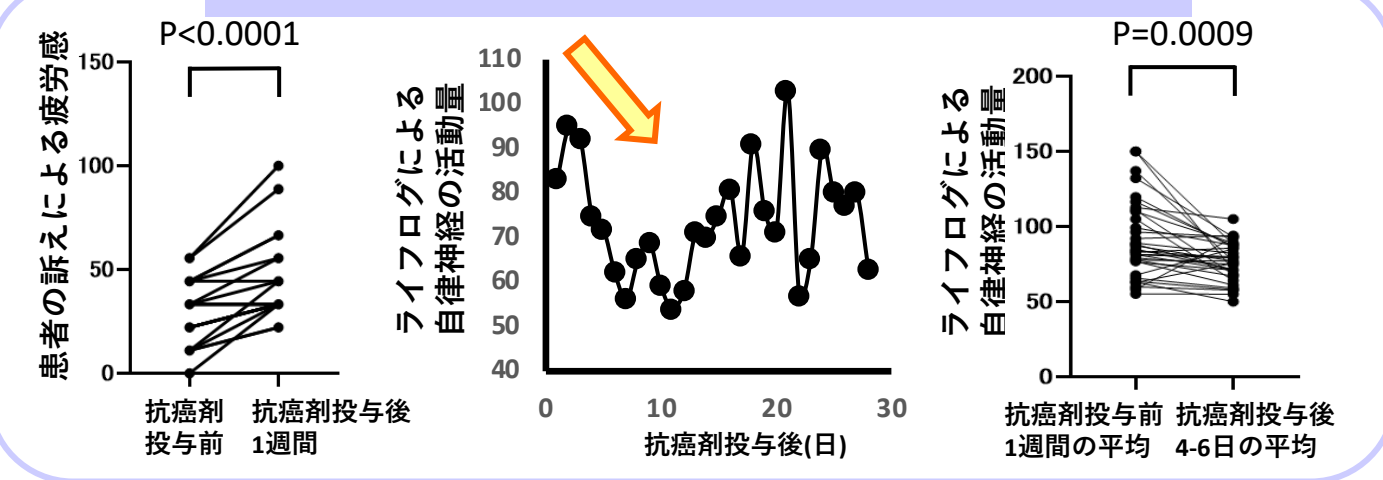
音声

problem 政府も推進する重要課題！

しかし、患者のQOLは日常生活にあることから、短い診療の中で把握することは不可能で、実際の医療には活かされていない！

ライフログを用いて、QOLを客観的に評価することを目指します。

例：心拍変動で抗癌剤投与後の倦怠感を見える化



事業の全体像

事業② 包括的データベースの作成

京都大学 KYOTO UNIVERSITY

事業① アプリ使用により患者の健康管理意識を高める

事業③ ライフログを科学的に検証

事業④ 患者QOLを支えるアプリケーション・ロボットの開発

日常生活指標：ライフログ (写真画像によるAI診断)

- 食事 (カロミル)
- 運動 (カロミル)
- 体重 (カロミル)
- 血圧・脈拍 (カロミル)
- 声 (精神病態) (MIMOSYS)
- 心拍変動 (ストレス) (ANBAI)

治療評価指標

- 診察所見 (カロミル)
- 血液データ (カロミル)
- 画像所見 (カロミル)
- 予後・治療成績 (カロミル)

生体材料指標

- 血液 (カロミル)
- 腫瘍組織 (カロミル)

患者報告指標：QOL

- がん特異的QOL尺度 (FACT、EORTC)
- 副作用・有害事象評価規準 (CTCAE)
- 睡眠熟睡度 (カロミル)
- 精神不安尺度 (GAD-7、PHQ-9)

事業の資金援助、アプリ開発などの共同事業者を求めます！

連絡先：山口 建
京都大学 婦人科産科講師
soulken@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京都大学
KYOTO UNIVERSITY